

6月1日(土)・大会1日目				
時刻	第1会場 [A201]	第2会場 [A403]	第3会場 [A203]	第4会場 [AB02]
9:30-10:30	1-1 野原 慎司(東京大学) 論題:ケインズとスミスー市場観を巡って 司会者:高 哲男(九州産業大学) 討論者:中村 隆之(青山学院大学)	2-1 陶 芸(湖北工程学院) 論題:日本福祉経済思想の発展軌跡 司会者:森下 宏美(北海学園大学) 討論者:永嶋 信二郎(名古屋立大学)		4-1(5) Kyu-Sang-Lee (Ajeu-University) Title:Constitutional-Political-Economy-and-the-Rise-of-Experimental-Economics 報告辞退 Chair:江頭 進(小樽商科大学) Discussant:荒川 章義(立教大学)
10:40-11:40	1-2 新村 聡(岡山大学・名) 論題:アダム・スミスの大きな政府論の形成過程—『法学講義』から『国富論』への発展— 司会者:渡辺 恵一(京都学園大学) 討論者:立川 潔(成城大学)	2-2 曹 希(山西財經大學経貿外国語学院) 論題:戦後日本経済倫理思想の変遷 司会者:小林 純(立教大学) 討論者:平方 裕久(九州産業大学)	3-2 Hongyan-Zeng (Wuhan-University, Ph. D.-Candidate) Title: The Logic of Marx's Money 報告辞退 Chair:福田 進治(弘前大学) Discussant:佐々木 隆治(立教大学)	4-2 Marius-Kuster (University of Lausanne, Ph. D.-Student) Title:Collective-Struggle-for-Existence-within-the-Social-Body: Albert-Schäffle's-metaphorical-view 報告辞退 Chair:佐々木 憲介(北海道大学) Discussant:尾近 裕幸(國學院大学)
11:40-12:25	昼食(会員控室:A202)			
12:25-13:20	[A201]: 総会			
13:30-14:30	1-3 中澤 信彦(関西大学) 論題:バーク美学思想の経済思想史的含意について 司会者:只腰 親和(中央大学) 討論者:佐藤 空(東洋大学)	2-3, 2-4, 2-5 セッション代表者:結城 剛志(埼玉大学) 価値形態と貨幣:マルクス経済学の転回 大黒 弘慈(京都大学) 論題:資本の統治術 江原 慶(大分大学) 論題:価値の知覚の比較学	3-3 吉田 雅明(専修大学) 論題:ホーリー・コネクション再考 司会者:西川 弘展(大阪市立大学) 討論者:内藤 敦之(大月短期大学)	4-3(6) Matthias-Stoerring (University of Siegen, Ph. D.-Student and research-assistant) Title:Gustav-Schmoller-as-a-Liberal 報告辞退 Chair:池田 幸弘(慶應義塾大学) Discussant:塘 茂樹(Independent-Scholar)
14:40-15:40	1-4 招待講演 姫野 順一(長崎外国語大学) 論題:経済学史の方法と意義—私的回顧— 司会者:荒川 章義(立教大学)	泉 正樹(東北学院大学) 論題:価値形態と現代の不換銀行券制度 塩見 由梨(東京大学・院) 論題:J.ステュアートにおける商業と産業 討論者:恒木健太郎(専修大学)、古谷豊(東北大学) 司会者:結城 剛志	3-4 桑田 学(福山市立大学) 論題:バトリック・ゲデスとエコノミーの自然化 司会者:佐藤 方宣(関西大学) 討論者:太子堂 正称(東洋大学)	4-4 Viktorija-Mano (Lecturer at University of Roehampton) Title:An-Examination-of- neo-liberal-reforms-in-transition-economics 報告辞退 Chair:吉野 裕介(中京大学) Discussant:堂目 卓生(大阪大学)
15:50-16:50	1-5 招待講演 村松 茂美(熊本学園大学) 論題:スコットランド、ブリテン、ヨーロッパ—A. フレッチャーの危機認識— 司会者:林 直樹(尾道市立大学)		3-5 上宮 智之(大阪経済大学) 論題:日野資秀による経済思想の普及構想—忘れられた経済学者の啓蒙活動— 司会者:西岡 幹雄(同志社大学) 討論者:大槻 忠史(群馬大学)	4-5 Roland Fritz (University of Siegen, Ph. D. Student) Title: Ludwig Lachmann as an Institutional Economist Chair:原谷 直樹(群馬県立女子大学) Discussant:塘 茂樹(Independent-Scholar)
17:00-18:00	1-6 招待講演 施 光恒(九州大学) 論題:リベラリズム理解の欠陥と現代社会の苦境—P.J.デニーンの見解を手がかりに 司会者:江頭 進(小樽商科大学)	2-6 山本 英子(早稲田大学・院) 論題:グラスラン『ペテルブルグ論文』における、ルソーの「労働による土地所有権」と、分業・交換経済との融合 司会者:坂本 達哉(慶應義塾大学) 討論者:安藤 裕介(立教大学)	3-6 今池 康人(関西医科大学・非) 論題:マイケル・ポランニーの自生的秩序論と専門家の役割—専門家主義とハーヴェイ・ロードの前提 司会者:小島 秀信(同志社大学) 討論者:中矢 俊博(南山大学)	4-6 Luciano Carment (University of Sydney, Ph. D. Candidate) Title:Shinohara Miyohiei and Dual Structure Chair:藤田 菜々子(名古屋立大学) Discussant:牧野 邦昭(摂南大学)
18:15-20:15	懇親会 会場:文系センター棟16階スカイラウンジ			

プログラムについては変更の可能性があります。最新版は学会ホームページ(Jshet.net)をご覧ください。
なお、所属につきましては、2019年3月までに申し出された所属で表記しております。

ver.190114					6月2日(日)・大会2日目				
時刻		第1会場 [A201]		第2会場 [A403]		第3会場 [A203]		第4会場 [AB02]	
9:30-10:30		1-7 石井 穰(関東学院大学) 論題:ジョン・バートンにおける道徳的抑制論と農業主義 司会者:柳沢 哲哉(埼玉大学) 討論者:若松 直幸(大阪国際大学)		2-7 清水 徹朗(農林中金総合研究所) 論題:新渡戸稲造の農政思想と『武士道』 司会者:森岡 邦泰(大阪商業大学) 討論者:山本 慎平(北星学園大学)		3-7 仲北浦 淳基(同志社大学) 論題:D. H. ロバートソンの分配論 —政策論からの再構成 司会者:藤井 賢治(青山学院大学) 討論者:伊藤 宣広(高崎経済大学)		4-7 Henri-Pierre Mottironi (University of Lausanne) Title:When Economists wrote Constitutions : the Joint-Stock Company as a Republican Model in the French Revolutionary Thought (c. 1760 – 1791) Chair:伊藤誠一郎(大月短期大学) Discussant:金子創(大分大学)	
10:40-11:40		1-8 八木 紀一郎(摂南大学) 論題:経済思想史におけるマルクスの資本理論 —マルクス、古典派、オーストリア学派、成長理論 司会者:竹永 進(大東文化大学) 討論者:岡田 元浩(甲南大学)		2-8 根本 志保子(日本大学) 論題:一楽照雄の社会経済思想と日本の有機農産物「産消提携」 運動 司会者:生垣 琴絵(沖縄国際大学) 討論者:板井 広明(お茶の水女子大学)		4-7 Heon-Hong (Yonsei University) Title: Controversy over demand-led growth in the context of the recent Korea 報告辞退 Chair: 江里口 拓(西南学院大学) Discussant: 橋本 努(北海道大学)		4-8 Justine Loulergue (University of Lausanne, Ph. D. Student) Title:Uses of the concept of Equilibrium in French speaking XIXth century economics Chair: 壽里竜(慶應義塾大学) Discussant:谷田利文(京都大学)	
11:40-12:25					昼食(会員控室: A202)				
12:25-13:25		1-9 佐藤 有史(立教大学) 論題:古典派貨幣理論の前提 —スミスからリカードへ 司会者:千賀 重義(横浜市立大学) 討論者:村井 明彦(関西大学)		2-9, 2-10, 2-11 セッション代表者:山崎 好裕(福岡大学) 東アジア儒教圏における経済思想の萌芽 陳 章錫(南華大学) 論題:中国明代・清代の主意説と人欲論 ソン ヨンシク(ウルサン大学) 論題:栗谷・李珣の社会経済思想		3-9 小峯 敦(龍谷大学)・下平裕之(山形大学) 論題:質から量に迫る —テキストマイニングと経済学史の方法 司会者:中井 大介(近畿大学) 討論者:金井 辰郎(東北工業大学)		4-9 Natalia Bracarense (North Central College)・Reeves Johnson (Maryville College) Title:Business Cycles as the Foundation of Latin American Structuralism Chair: 出雲 雅志(神奈川大学) Discussant:服部 茂幸(同志社大学)	
13:35-14:35		1-10 黒木 龍三(立教大学) 論題:チュルゴの「価値と貨幣」 司会者:高橋 信勝(明治大学) 討論者:米田 昇平(大阪産業大学)		山崎 好裕(福岡大学) 論題:日本儒教における人性論と経済思想 討論者:陳 章錫、ソン ヨンシク、山崎 好裕 司会者:小室 正紀(慶応義塾大学)		3-10 川俣 雅弘(慶應義塾大学) 論題:仮想的マクロ経済学史とケインズ革命 司会者:廣瀬 弘毅(福井県立大学) 討論者:松尾 匡(立命館大学)		4-10 Robert McMaster (University of Glasgow) Title: A road not taken? A brief history of care in economic thought Chair: 山崎 聡(高知大学) Discussant: 井上 義朗(中央大学)	
14:45-15:45		1-11 中宮 光隆(熊本県立大学) 論題:「異端の経済学」の正当性 —シスモンディ『経済学新原理』出版200年に因んで 司会者:奥田 敬(甲南大学) 討論者:喜多見 洋(大阪産業大学)				3-11 田中 秀臣(上武大学) 論題:マルクス、レーニンの切手とプロパガンダ —杉原四郎没後10年を記念して 司会者:塚本 恭章(愛知大学) 討論者:植村 邦彦(関西大学)		4-11 David Sarech (University of Lausanne, Ph.D. Student) Title:Firmin Oulès and the “New Lausanne School” Chair: 本郷 亮(関西学院大学) Discussant:高橋 聡(明治大学)	

プログラムについては変更の可能性あります。最新版は学会ホームページ(Jshet.net)をご覧ください。
なお、所属につきましては、2019年3月までに申し出された所属で表記しております。